

# 【蛍光灯器具】の間引き点灯対応可否一覧

2013年9月更新

タイプ			ランプの外し方	定格値に対する割合(%)		間引き点灯 対応可否	間引き点灯の注意点	
				入力電流	入力電力			
銅鉄式	FL20形1灯用低力率形	GL1	100V	ランプを外す	0	0		
	FL20形1灯用高力率形	GH1	100V	ランプを外す	40	1		
	FL20形2灯用低力率形	GL1	100V	ランプを1本外す	50	50		
				ランプを2本とも外す	0	0		
	FL20形2灯用高力率形	GH1	100V	ランプを1本外す	48	50		
				ランプを2本とも外す	40	1		
	FL40形1灯用低力率形	GL1	100V	ランプを外す	23	8		
		GL2	200V	ランプを外す	0	0		
	FL40形1灯用高力率形	GH1	100V	ランプを外す	105	17	×	入力電流値が上昇して安定器の加熱、配線・ブレーカ容量などがオーバーする可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。
		GH2	200V	ランプを外す	115	1	×	
	FL40形2灯用高力率形	GH1	100V	ランプを1本外す	103	60	×	入力電流値が上昇して安定器の加熱、配線・ブレーカ容量などがオーバーする可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。
				ランプを2本とも外す	105	17	×	
		GH2	200V	ランプを1本外す	60	50		出力電圧が上昇するため漏れ電流が大きくなり、温度上昇から絶縁劣化が進行する可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。
				ランプを2本とも外す	115	1	×	
	FLR40形1灯用高力率形	SRH1	100V	ランプを外す	89	11	×	出力電圧が上昇するため漏れ電流が大きくなり、温度上昇から絶縁劣化が進行する可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。
		SRH2	200V	ランプを外す	83	9	×	
	FLR40形2灯用高力率形	SRS1	100V	ランプを1本外す	34	12	×	出力電圧が上昇するため漏れ電流が大きくなり、温度上昇から絶縁劣化が進行する可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。
				ランプを2本とも外す	34	5	×	
	SRS2	200V	ランプを1本外す	45	12	×	出力電圧が上昇するため漏れ電流が大きくなり、温度上昇から絶縁劣化が進行する可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。	
			ランプを2本とも外す	45	5	×		
FLR40形2灯用フリッカレス	RF1	100V	ランプを1本外す	110	55	×	入力電流値が上昇して安定器の加熱、配線・ブレーカ容量などがオーバーする可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。	
			ランプを2本とも外す	25	5	×		
	RF2	200V	ランプを1本外す	110	55	×	出力電圧が上昇するため漏れ電流が大きくなり、温度上昇から絶縁劣化が進行する可能性があります。このタイプでは絶対に間引き点灯を実施しないでください。	
			ランプを2本とも外す	25	5	×		
FLR110形1灯用高力率形	SRH1	100V	ランプを外す	-	-	×	ランプを点灯させるために電源投入時に高電圧パルスが印加されるため、ランプを外したまま使用するのは非常に危険です。間引き点灯(ランプを外すこと)は絶対に実施しないでください。	
	SRH2	200V	ランプを外す	-	-	×		
FLR110形2灯用高力率形	SRS1	100V	ランプを1本外す	0	0		インターロック回路が搭載されているため、どちらか一方のランプを外した場合、電源がOFFとなり、もう一方のランプも消灯します。	
			ランプを2本とも外す	0	0			
	SRS2	200V	ランプを1本外す	0	0			
			ランプを2本とも外す	0	0			
インバータ式	FLR40形1灯用高力率形	ERFH9	100V	ランプを外す	1	1		
		ERH9	200V	ランプを外す	1	2		
	FLR40形2灯用高力率形	ERFH9	100V	ランプを2本とも外す	1	1	どちらか一方のランプを外した場合、保護回路が働き、もう一方のランプも消灯します。	
		ERH9	200V	ランプを2本とも外す	1	1		
	FLR110形1灯用高力率形	ERH1	100V	ランプを外す	1	1		
		ERH2/254	200V	ランプを外す	1	1		
	FLR110形2灯用高力率形	ERH2/254	100V	ランプを2本とも外す	1	1		
			200V	ランプを2本とも外す	1	1		
	FHT16形1灯用定格出力形	ERH9	100V	ランプを外す	3	1		
		ERH9	200V	ランプを外す	10	3		
	FHF16形1灯用高出力形	EU9	100V	ランプを外す	1	1		
		EU9	200V	ランプを外す	6	2		
	FHF16形2灯用高出力形	EU9	100V	ランプを2本とも外す	2	0	どちらか一方のランプを外した場合、保護回路が働き、もう一方のランプも消灯します。	
			200V	ランプを2本とも外す	8	1		
	FHF32形1灯用定格出力形	EFN9	100V	ランプを外す	2	2		
		EN9	200V	ランプを外す	2	2		
	FHF32形2灯用定格出力形	EFN9	100V	ランプを2本とも外す	2	2	どちらか一方のランプを外した場合、保護回路が働き、もう一方のランプも消灯します。	
				200V	ランプを2本とも外す	2		2
FHF32形1灯用高出力形	EFU9	100V	ランプを外す	2	2			
	EU9	200V	ランプを外す	2	2			
FHF32形2灯用高出力形	EFU9	100V	ランプを2本とも外す	2	2	どちらか一方のランプを外した場合、保護回路が働き、もう一方のランプも消灯します。		
			200V	ランプを2本とも外す	2		2	
FHP32形3灯用省エネ出力形	EC9	100V	ランプを3本とも外す	2	2	1灯用+2灯用の安定器組合せの為、1灯用安定器のランプを外すと2灯のみ点灯、2灯用安定器のランプを1本外すと保護回路が働き、もう一方のランプも消灯し、1灯のみ点灯となります。( )内は最大のもの		
		200V	ランプを3本とも外す	2(10)	2			
FHP32形4灯用省エネ出力形	EC9	100V	ランプを4本とも外す	2	2	2灯用安定器2本の組合せの為、ランプを1本外すと保護回路が働き、もう一方のランプも消灯し、2灯のみ点灯となります。( )内は最大のもの		
		200V	ランプを4本とも外す	2(10)	2			
FHP45形3灯用定格出力形	EN9	100V	ランプを3本とも外す	2	2	1灯用+2灯用の安定器組合せの為、1灯用安定器のランプを外すと2灯のみ点灯、2灯用安定器のランプを1本外すと保護回路が働き、もう一方のランプも消灯し、1灯のみ点灯となります。( )内は最大のもの		
		200V	ランプを3本とも外す	2(4)	2			
FHP45形4灯用定格出力形	EN9	100V	ランプを4本とも外す	2	2	2灯用安定器2本の組合せの為、ランプを1本外すと保護回路が働き、もう一方のランプも消灯し、2灯のみ点灯となります。( )内は最大のもの		
		200V	ランプを4本とも外す	2(3)	2			
非常用蛍光灯器具(誘導灯兼用を含む全て) ※非常用照明器具評定マーク、誘導灯認定証票シール付器具				ランプを外す	-	-	×	建築基準法に基づく所要照度(2lx以上)を満足できなくなるため、絶対にランプは外さないでください。

※注1: 上記一覧表内の「定格値に対する割合」は、過去及び現在の代表的な機種の特性を表示しています。機種・使用環境によっては、特性及び動作が異なる場合があります。予めご了承ください。

※注2: 非常用照明器具  
新評定マーク(適合マーク)  非常用照明器具  
評定マーク(ハウスマーク)  誘導灯  
認定証票   

※注3: ランプを外しての間引き点灯が長期(数か月以上)に渡る場合は、器具毎に点滅スイッチを付けた上での消灯をお勧めいたします。